

生徒氏名 _____

令和4年度 北杜市立小淵沢中学校

1学年PTA総会



日時 令和5年2月20日(月)

時間 15:00～16:00

場所 学習室I(2階)

1学年PTA総会 次第

司会 (田所)

- 1 はじめのことば (司会)
- 2 PTA学年委員長あいさつ (小林亜希 学年委員長)
- 3 議事 座長 (学年委員長)
 - ① 1年間の成果と課題 (坂本)
 - ② 各学級の成果と課題 (志村・茂田)
 - ③ 来年度の校外学習 (坂本)
 - ④ 進路学習と進路決定 (坂本)
 - ⑤ 来年度・3年間の予定 (志村)
 - ⑥ 職場体験学習 (坂本)
 - ⑦ 学年集金と執行状況 (田所)
 - ⑧ その他
- 4 おわりのことば (司会)

1

第1学年 学年経営について

【学校教育目標】 「八ヶ岳高原のこの地を愛し、人間性豊かに生きぬく生徒」

《目指す生徒像》・課題を探り、その解決に努める ⇒ 「かしこさ」
・自他を敬愛し、助け合って学ぶ ⇒ 「しなやかさ」
・心身を鍛え、最後まで諦めない ⇒ 「たくましさ」

◎学年主任の願い

◆中学生としての「生活の基本」を身に付けた集団になってほしい。

- 【生活習慣】 ○毎日7時間30分の睡眠時間を確保する学年！
○5大栄養素をバランスよく摂り、朝ごはんを毎日欠かさず食べる学年！
○あいさつは相手の目を見て、相手の聞こえる声とする学年！
○返事ができる学年！
- 【学習】 ○学年+1時間の家庭学習をする学年！
○話をよく聞き、分からないことは質問する学年！
- 【人間関係づくり】 ○当番活動など、自分の役割に責任をもって行動する学年！
○誰とでも同じように接することができる学年！

◆社会性を身に付け、多くの経験を主体的に行う積極性のある集団になってほしい。

- 自主性 → すべきことは、言われる前にする学年！
- 協調性 → いろいろな考えを持つ人たちに歩み寄り、ときに周囲を説得しながら、一つの目標に向かっていける学年！
- 責任感 → 自分の役割や言動に責任を果たす学年！嫌だなど思うことでも、自分の負うべき役目だと思ったら最後まで取り組める学年！

◆一人一人を大切に、喜びも苦しさも分かち合える集団になってほしい。

- それぞれ違う価値観や考え方を押しつけ合うのではなく、仲間や出来事、そして良い経験だけでなく、失敗からも何かを学びとって吸収し、自分自身の考え方、視野・世界・発想（アイデア）や可能性を広げられる学年！別の視点で見ると、違う価値観を排除したり、攻撃したりすることはしない。つまり『いじめ』のない学年！

◆欲求不満やストレスを乗り越える逞しい集団になってほしい。

- 自分の強み、個性を受け入れると自己肯定感が自然と高くなるそうです。この自己肯定感の高さがストレスに負けない強い心の土台になります。

◎生徒会三項目（小淵沢中の伝統的なルールです）

- ①服装を整える
- ②時間を守る
- ③不要物を持ってこない

◎ 1年間の成果と課題（学年主任） ～「学年主任の願い」から～

生活習慣・学習面，人間関係づくりで具体目標を掲げ、指導にあたってきました。

中学生としてふさわしい言動を身に付けられるよう，学年職員一丸となって取り組んでいますが，一部生徒による規律を乱す言動で，落ち着いた雰囲気与生活するまでに時間がかかり，生徒だけでなく保護者にもご心配をおかけしていることに心を痛めています。

全ての生徒に分かるように説明すること，生徒リーダーの育成と組織的な活動を仕組むこと，教室内の整理整頓，適切な課題を与え，できたことを増やして褒める（成就感や所属感の向上）こと，時間を守ること，役割と責任の明確化などの働きかけにより，少しずつではありますが改善していることをご報告します。

2学期に行った学年生徒会の「時間を守る」取り組みに，`授業開始時の黙想、を取り入れたあたりから集団に落ち着きを感じられるようになり，学園祭の学年劇で`努力をすれば質の高いものができる、という実感を得たことで自信ができました。そして，1年生の明るさや元気の良さ，気楽さが周りから長所として認識されるようになりました。その後の合唱発表会では，飽きずに何回も練習に取り組めるようになり，気持ちを一つにした歌をつくりあげることができました。ほかにも，集会など，集団で行動するときには「話を聞こう！」や「静かに！」などの声が聞こえるようになり，普通に行動できる生徒が7割を超えるようになりました。先日行った3年生を送る会での学年出し物は`人文字、で感謝を表現しましたが，生徒リーダーが指示を出し，それを聞いて全体が積極的に動くことができている，大きな成長を感じました。成功体験を積み重ね，それを自信としてできることは続ける，できることを増やしていけるように指導していきます。

課題としては，説明を聞かずに動きだしたり，しないように言われていることをしたりするなど，規範意識の低い生徒に引きずられる，自分で判断できない生徒が一定数いることは大きな課題だと捉えています。同じように，自分の考えを表すのに時間を要したり，表わしたりできない生徒がいることも心配の一つです。これは生徒に判断させる場面を増やすことで改善できるのではないかと考えています。教育課程は生徒が学習内容を理解している前提で進んでいきます。つまり，小学校の学習内容が定着していない生徒も中学校1年生の学習をしています。今後，分からないことが増えてくると，授業についていけず，他に話しかけたり，違うことをしたりする生徒がこれまで以上に現れることが予想されます。取り戻す時間は，休み時間・家庭に帰ってからしかとれません。苦手教科・単元を減らし，最低でも5教科300点（6割の理解）がなされるようにご家庭でもご指導をお願いします。また，言葉を知らない，使い方を知らない，物事を知らないことも判断の遅さ，判断できないことの一因かもしれません。

生徒のために，実態を見ながら適切な働きかけができるようにこれからも努力します。気になることがありましたらご指摘・ご相談をお願いいたします。

（文責：坂本栄裕）

2

第1学年 A組学級経営案

第1学年A組 学級担任 志村 小雪
在籍男子17名 女子6名 計23名

1. 学級経営にあたって

校訓，学校教育目標，学校経営方針，学校経営の努力点などを受けながら，担任の思いを生徒の現状に合わせて，学年や学級の目標を達成させるための経営案を作成して進める。

2. 生徒の実態と目標設定の理由

- 学習や授業に対し，意欲的に取り組む姿勢が感じられる。
- 係活動や当番活動など，自分の役割を全うしようとしている。
- 提出物を期限内に出そうとする努力をしている。
- 自分に分担された仕事でないことも，快く仕事を引き受けてくれる生徒が多い。
- ▲全体で意見を発表したりする場面では，まだ周囲に遠慮をしている様子がある。
- ▲自分の所属している集団を自分達で創っていこうという意識は，まだ育っていない。

3. 学級経営方針

(1) 全員が安心して生活できる環境を創る

クラスの全員が安心して生活し，所属している学級を居心地の良い場所だと感じてほしいと考えている。そのためまずは，学校での生活の決まりを確認させ，全員でその決まりを守る意識を持たせたい。「自分くらい・・・」と考えたり，「自分が楽しければいい」と考えたりする人が一人でもいれば，クラス的全員が安心して過ごせる場所にはなっていない。「正しいこと」や，「当たり前が当たり前」きちんと通るクラスにしていきたい。

(2) 同じ方向を向いて真面目に努力できるよう，声掛けやサポートをしていく

中学校にはたくさんの行事があるが，それはそれぞれの個人で頑張るものではなく，仲間と一緒に努力し，苦しいことも乗り越えていって欲しい。リーダーや一部の人頑張るのでは無く，皆で声を掛け合える集団になっていけるよう，担任としてサポートしていきたい。

(3) 違いを認め合えるような雰囲気作り

教室には23名の仲間がいて，今まで生活してきた環境も，得意なこと苦手なこと人それぞれ違う。違うことをお互い認め，苦手なことや失敗してしまったことはサポートし合って，高め合える集団になれるよう，人間関係を築けるようにしていきたい。

4. 生徒の学級目標

『十人十色～みんなちがってみんないい～』

重点目標

ルールを守ってみんなが気持ち良く楽しく過ごせるクラス

◎2022年度 1年A組 学級を振り返って

生徒の学級目標「十人十色」

重点目標 ・ルールを守ってみんなが気持ちよく楽しく過ごせるクラス

〈具体的な取り組みと反省〉

○学習指導

成果としては、どの教科の授業も元気に、活発に取り組めていたと思います。入学直後から比べると、グループでの学習等も男女関係なく、分け隔て無く話し、皆で協力して活動しようという気持ちが見られるようになってきました。

課題としては、教室での学習はクラス全体で学習をするものであるという意識が、未だ持っていない生徒もごく少数ですが、いることです。その時の気分や、自分のしたいことを優先し、周囲の生徒の前向きな雰囲気乱すようなこともありました。授業中はどのような行動を取ることが望ましいのか、周囲と同じように学習するためにはどのような心持ちで臨むべきか、来年度も継続して指導をしていきたいと思っています。

また、日々の家庭学習については、すぐに成果が出ずとも一年後、三年後を見据えて、怠らずに学習していこうと指導をしてきました。家庭学習の取り組みが始まってすぐは、「がんばろう。」という姿勢が全体で見えました。しかし、一年間を通して見てみると、毎日どんなに宿題や部活動・クラブ活動が大変でも、取り組んできた生徒も多くいましたが、積極的に取り組めない生徒も固定化してしまいました。小学校と違い、宿題だけを行っていても、学習内容の定着は難しいと思います。自分の進路や将来を見据え、少しでも家庭学習をする習慣を身に付け、それが大きな力となるように、今後も指導していきたいと思っています。

○生活指導

4月当初からクラスの仲間の違いを認め合うことで、居心地の良いクラスにしたいと思い、指導をしてきました。それを4月の学級開きで伝え、クラスを創ってきましたが、一部の人にだけ楽しい空間であったり、共に過ごす仲間のことを思いやれなかったりする言動も見られることもありました。これは引き続き、来年度への課題だと思っています。さまざまな人がいる学級や学年を大切に、自分以外の人のことを考え、意識と行動を変えていく指導を継続していきたいと思っています。

その反面、「クラスのため、仲間のためになることをしよう。」という気持ちを持って、行動する生徒をいろいろな場面で目にしました。休み時間、給食の時間など、さりげなく仲間のために動けることが増えたと思います。これは、大きな成長だと思っています。来年度も学年が上がってクラスが変わっても、同じようにクラスのため、周囲の仲間のために行動できる学年であってほしいと思います。

来年度は中学校2年目となり、先輩になります。この3学期からは、先輩になる意識を持って、後輩の見本となる気持ちを持って生活していこうと伝えていました。来年度1学期から良いスタートが切れることを期待しています。

担任として至らない点も多くあったと思いますが、ご家庭でのサポートや温か言葉掛けのお陰で、生徒と共に一年間頑張ることが出来ました。本当にありがとうございました。

第 1 学年 B 組学級経営案

第 1 学年 B 組 学級担任 茂田 優作 在籍男子 18 名 女子 5 名 計 23 名

1. 学級経営にあたって

校訓，学校教育目標，学校経営方針，学校経営の努力点などを受けながら，担任の思いを生徒の現状に合わせて，学年や学級の目標を達成させるための経営案を作成して進める。

2. 生徒の実態と目標設定の理由

○まじめで素直な生徒が多い。

○係活動や当番活動など，自分の役割を全うしようとしている。

○提出物を期限内に出そうとする努力をしている。

○あいさつや返事を元気よくする生徒が多い。

▲休み時間と授業との切り替えが遅い様子が見られる。

▲自分の所属している集団を自分達で創っていこうという意識は，まだ育っていない。

3. 学級経営方針

(1) 全員が安心して生活できる環境を創る

クラスの全員が安心して生活し，所属している学級を居心地の良い場所だと感じてほしいと考えている。そのためにまずは，学校での生活の決まりを確認させ，全員でその決まりを守る意識を持たせたい。「自分くらい・・・」と考えたり，「自分が楽しければいい」と考えたりする人が一人でもいれば，クラスの全員が安心して過ごせる場所にはなっていない。「正しいこと」や，「当たり前が当たり前」きちんと通るクラスにしていきたい。

(2) 何事にも積極的に取り組む生徒を育成する

中学生のスタートとともに，新しい環境の中で様々なことに前向きに取り組む，いろいろな経験を積んでほしい。勉強への取り組みはもちろん，学校行事や部活動，クラブ活動と自らの可能性を広げるチャンスをつかんでほしい。自らの役割に責任を持ち，仲間と一緒に努力し，苦しいことも乗り越えていけるよう，担任としてサポートしていきたい。

(3) 個性を認め合い協力し合える環境づくりを行う

今まで生活してきた環境も，得意なこと苦手なことも人それぞれ違う 23 名の仲間が集まってできたクラスである。お互いの価値観や個性を認め合い，苦手なことや失敗してしまったことはサポートし合って，高め合える集団になれるよう，人間関係を築けるようにしていきたい。

4. 生徒の学級目標

『One For All All For One』

重点目標

自分の意見をしっかり持ちミスをして励まし合うクラス

思いやりを持って助け合えるクラス

責任を持って役割を果たせるクラス

◎ 2022年度 1年B組 学級を振り返って

生徒の学級目標「One For All All For One」

- 重点目標
- ・自分の意見をしっかり持ちミスをしてもし励まし合えるクラス
 - ・思いやりをもって助け合えるクラス
 - ・責任をもって役割を果たせるクラス

〈具体的な取り組みと反省〉

○学習指導

成果としては、どの教科に対しても元気よく活発に授業に取り組む生徒が増えたことだと思います。また、4月当初に比べて男女間の交流が増え、話し合い活動にも意欲的に取り組む姿勢が多くみられるようになりました。

毎日の家庭学習にも継続して取り組む生徒が多く、学習習慣の定着が徐々にできていると思います。

課題としては、クラス全体で学習をするという意識が低い生徒がごく少数いる、ということです。その時の気分や自分のやりたいこと、友だちとの雑談などを優先してしまい、周囲の生徒の前向きな雰囲気や気を乱してしまうことがありました。授業中はどのような行動や言動をとることが望ましいのか、周囲と同じように学習するためにはどのような心持ちで臨む必要があるか、来年度も継続して指導していきたいと思います。

また、毎日の家庭学習については、すぐに成果が出ずとも、この先を見据えて、怠らずに学習していこうと指導してきました。多くの生徒が毎日の家庭学習に取り組むなか、毎日取り組むことができない生徒も固定化してしまいました。これから学年が上げるとともに、学習内容も増加し難化していきます。自分の進路や将来を見据えて、少しでも家庭学習をする習慣を身に着けるとともに、自分なりの学習方法も確立していけるように、今後も声掛けをしていきたいと思います。

○生活指導

4月当初からクラスの仲間の違いを認め合うことで、居心地の良いクラスにしたいと思い、指導をしてきました。この思いを学級開きで生徒へ伝え、クラスを創ってきましたが、一部のみにだけ楽しい空間であったり、共に過ごす仲間のことを思いやれなかったりする言動や行動も見られることがありました。これは引き続き、来年度への課題だと思います。一人ひとりの個性を尊重し、自分以外の人のことを考え、意識と行動を変えていく指導を継続していきたいと思います。

その反面、「自分のものを自分できちんと管理する」ことが、多くの生徒で徹底されるようになってきました。放課後に机やロッカーの整理整頓を行ったり、自分の課題や役割をそれぞれ確認して行動に移したりと、落ち着いた学校生活をおくるための環境整備を、生徒が中心となって行うことができました。来年度は、自分のことができるのは当たり前で、そこから学級や学年、困っている仲間のために進んで行動できる生徒が増えてほしいと思います。

来年度は中学2年生となり、先輩と呼ばれる立場になります。この3学期からは、先輩になるという自覚を持ち、後輩の手本となれるような学校生活をおくってほしいと伝えていました。来年度は1学期から良いスタートが切れることを期待しています。

担任として至らない点も多くあったと思いますが、ご家庭でのサポートや温か言葉掛けのお陰で、生徒と共に一年間頑張ることが出来ました。本当にありがとうございました。

令和4年度 こまがね 学級経営案

担任：松本佐妃

1 学級経営目標と手立て

(1) 仲間の個性が存分に発揮される学級

生徒一人一人には長所がたくさんあり、自分のためだけでなく誰かのために動くことができる生徒もたくさんいる。それが十分に発揮されることは、生徒たちの心が学級や仲間に向けて開けていることだと思う。仲間を認めることも大切だが、数ある活動の中で、自分のことも認める機会を設け、自己肯定感を高めていきたいと考えている。

(2) 目標に向かって努力することに、やりがいを見いだせる学級

学校行事に向けて活動する中で、生徒たちの中に「努力＝苦しい」というイメージではなく、同じ目標に向かって努力する仲間がいて、切磋琢磨できることにやりがいを見いだせるような環境づくりをしていきたいと考えている。

(3) 誰一人として欠けてはならない、全員がかけがえのない存在であることを大切にできる学級

担任として大切にしていることが「学級は誰一人欠けてはならない」ということである。何をするにも「全員で」という気持ちを忘れず、「あなたは大切な存在」だということを伝えていきたいと考えている。

2 指導重点

(1) 心理的安定について

個別学習の時間を使い、生徒自身の気持ちが落ち着くような時間を確保する。また、できることを少しずつ増やしていき、自己肯定感を高められるように指導していく。

(2) 好ましい人間関係について

学級内の係活動や授業での課題達成を通して、責任感を持てるように指導していく。自立活動を充実させ、社会生活に適應できる力を身につけられるよう指導していく。

(3) 基礎学力について

個別学習であることの強みを生かし、わからないことについて丁寧に指導し、「わからない」から「わかる」経験を積めるよう指導していく。また、それを自己肯定感へ繋げられるようにしていきたい。

3 その他の特別な配慮事項

- 合理的配慮を踏まえた「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」を作成し日々の教育活動に活用する。
- 将来を見通し、丁寧に指導する。
- 交流学級と連携を図りながら、仲間との「交流及び共同学習」の充実を図る。
- 生徒本人の意思や心身の状態を尊重する。
- 関係する他機関とも連携を密にする。
- 家庭との連携を密にする。

3

R5年度 小淵沢中学校校外学習 実施計画書（案）

北杜市立小淵沢中学校

1, 目的

- （旅行・集団宿泊的行事） ① 平素と異なる生活環境にあつて、豊かな自然や文化に触れる体験を通して、学校における学習活動を充実・発展させる。
- ② 校外における集団活動を通して、教師と生徒及び生徒相互の人間的な触れ合いや信頼関係の大切さを経験し、生涯の楽しい思い出を作る。
- ③ 自律的な集団行動を通して、健康や安全、集団生活のきまりや社会生活上のルール、公衆道徳などについて望ましい体験を得ることにより、人間としての生き方についての自覚を深める。
- （総合的な学習の時間） ④ 横断的・総合的な学習や探求的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探求活動に主体的、創造的、協働的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。

2, 目標（生徒） スローガン

- (1)
- (2)
- (3)

3, 目的地 (1)活動場所 山梨県内

- ### 4, 指導の重点
- (1) 校外学習の目的が達成されるように綿密に計画を立てる。
 - (2) 生徒の安全を第一に考え、計画を立てる。
 - (3) 事前・事後の指導を充実させて、探求活動を成功させる。

5, 実施期間 令和5年5月11日（木）～12日（金）2日間

6, 実施学年及び参加生徒 第2学年 男子36名 女子13名 計49名

7, 不参加者生徒の措置 家庭学習または自宅療養とする。

- ### 8, 安全及び事故対策
- (1) 生徒の所在確認のため、定時連絡を入れさせる。
 - (2) 県内巡りではチェックポイントを設定し、引率教員が健康観察をする。
 - (3) 養護教諭と保健委員会により、事前や当日の健康チェックを行う。

9, 引率職員及び役割

- 教頭（団長） 進藤 正美 : 全体総指揮
- 教諭（学年主任） 坂本 栄裕 : 全体計画、学年指揮、渉外、安全・安否連絡
- 教諭（学年副主任） 田所 良通 : 全体計画、美化指導、会計
- 教諭（学級担任） 志村 小雪 : 学習指導
- 教諭（学級担任） 茂田 優作 : 全体生徒指導、生徒指導、実行委員指導
- 養護教諭 小尾 芳 : 保健指導、アレルギー食対応、班別探求活動引率補助

10, 日程(案)

5月11日(木) 1日目	
小淵沢中 集合 6:30 (出発式/グラウンド部室前: 6:40-6:50)	
出発 7:00 → 7:30 柳澤氏発祥の地碑 8:00 … (韮崎 IC~勝沼 IC) …	
… 9:10 恵林寺・宝物館 10:50 → 11:40 歌舞伎文化資料館 12:40 →	
 集合写真	
→ (昼食) → 13:00 鯉沢河岸 13:30 → 14:00 湯の奥金山博物館 15:45 →	
※持参した弁当を黙食 小原屋原田商店	
→ 17:00 小淵沢中	
5月12日(金) 2日目	
小淵沢中 集合 7:30 → 小淵沢駅発 8:21 → 9:00 班別探究活動 ※含む昼食 10:00 →	
→ 16:00 甲府駅 16:31 → 17:10 小淵沢駅 解散 17:20	

11, 費用

- 1) 交通費 大型バス 2台×1日間 ※これから見積もりを依頼します。
 - 2) 飲料代 ① 1・2日目の朝に支給する飲みもの (※南部茶 500ml、白州の地水など) ￥400
 - 3) 拝観料 ① 恵林寺/団体 20名以上 (中) ￥300-
② 信玄公宝物館/団体 20名以上 (中) ￥100-
③ 歌舞伎文化資料館/団体 20名以上 (中) ￥200-
④ 湯の奥金山博物館 < 展示観覧・砂金採り体験共通
/団体 20名以上 (中) ￥900-
 - 4) 探究班別活動費 (含む 交通費、拝観・体験料、雑費) ￥6000-
 - 5) レンタルデジカメ (※Photoc) ￥500-/人 (2日間)
 - 6) 予備費 ￥ -
- 合計 ￥ - (生徒ひとりあたり)

12, 生徒組織

- | | | |
|---------------------------------|---|------|
| (1) 整備係長 () 副整備係長 () / 学年副主任 | } | 実行委員 |
| (2) 学習係長 () 副学習係長 () / 学級担任 | | |
| (3) 実行委員長 () 副実行委員長 () / 学級担任 | | |
| (4) 保健係長 () 副保健係長 () / 養護教諭 | | |

	1 班	2 班	3 班	4 班	5 班	6 班	7 班	8 班
探求班長	石井	勝谷	小林朗	永井	名取	平野	高山朋	浅川楓
ナビゲーター	佐藤蒼	高本	浅川大	漆崎	小林朋	川崎	中込	山田
保健係	宮坂	今井	進藤	藤原	仁科楓	小林未	中村	内田

	9 班	10 班	11 班	12 班	13 班	14 班	15 班	16 班
探求班長	小澤	中山	波里	安	上原	近原	豊原	池田
ナビゲーター	江藤	佐藤珠	高山怜	瀧	大森	片山	森	恒藤
保健係	杉山	植松	仁科煌	丸池	長谷川	水谷	木村	伊藤・岩崎

※探求班割は現時点のもので、参加の有無により班編成も変更になります。

4

進路学習と進路決定

「総合的な学習の時間」で「職業調べ」を行いました。

日本エンジニア学会が作成したフローチャートを使って適性のある職業を選び、新聞を作成しましたのでご覧ください。職業調べを通して人生設計に感心をもち、主体的に人生を切り開いていく態度や方法を身に付けさせたいと思います。

新聞記事（調査項目）

1. 仕事内容、2. その仕事のやりがい、3. その仕事に就くために必要な資格など、
4. 給与・初任給・昇給、5. その仕事に就くための一般的な進路、6. 写真・イラスト・タイムテーブルなど。

ご家庭では、引き続きライフイベントや生き方についてお話ししていただき、具体的イメージが持てるようにお話してください。

進路に関する今後の予定ですが、「①職業調べ」→（2年生）「②進学説明会（生徒対象）」→「③学科調べ」→「④高校調べ」とつなげていきたいと考えています。

どのような進路を選択するにせよ、知識（学力・情報・経験）が求められます。毎日の予習・復習を習慣化し、着実に積み上げができるようにさせたいです。

5

1年間・3年間の予定

	1年	2年	3年
4月	入学式、 支部選手権	支部選手権 県学力把握調査	支部選手権 全国学力学習状況調査
5月	校外学習、三者懇談	宿泊学習、三者懇談	修学旅行、三者懇談
6月	支部総体、期末テスト 支部陸上	支部総体、期末テスト 支部陸上	支部総体、期末テスト 支部陸上
7月	三者懇談、夏季休業 県総体、吹奏楽コンクール	三者懇談、夏季休業 県総体、吹奏楽コンクール	三者懇談、夏季休業 県総体、吹奏楽コンクール
8月		職場体験学習	高校_学校説明会
9月	青雲祭	青雲祭	青雲祭
10月	支部新人大会、中間テスト 校内強歩大会	支部新人大会、中間テスト 校内強歩大会	教育課程到達度確認検査 校内強歩大会、中間テスト
11月	合唱発表会 期末テスト	合唱発表会 期末テスト	教育課程到達度確認検査 進路相談、合唱発表会 期末テスト
12月	生徒会役員選挙 三者懇談、冬季休業	生徒会役員選挙 三者懇談、冬季休業	三者懇談、冬季休業 私学推薦入試出願
1月			公立前期募集出願
2月	期末テスト	期末テスト	公立前期募集検査 期末テスト
3月	離任式	離任式	公立後期募集検査 卒業式、離任式

6

職場体験学習 文部科学省「進路指導・キャリア教育について」

(1) 職場体験とは

生徒が事業所などの職場で働くことを通じて、職業や仕事の実際について体験したり、働く人々と接したりする学習活動。

1. 職場体験が求められる背景

職場体験が求められる背景として、子どもたちの生活や意識の変容、学校から社会への移行をめぐる様々な課題、そして、何よりも望ましい勤労観、職業観を育む体験活動等の不足が指摘されています。

2. 職場体験の必要性

職場体験には、生徒が直接働く人と接することにより、また、実際的な知識や技術・技能に触れることを通して、学ぶことの意義や働くことの意義を理解し、生きることの尊さを実感させることが求められています。また、生徒が主体的に進路を選択決定する態度や意志、意欲など培うことのできる教育活動として、重要な意味を持っています。

本校では、中学校 2 年生の夏休み中に「職場体験学習」を実施しています。

仲間に頼らず、困ったときには自分で何とかする経験も積ませたいので、できれば、一人一事業所で体験ができればいいなと考えています。

令和 5 年度の職場体験学習は、8 月 1 日(火)～ 4 日(金)の 4 日間のうち 2 日間。いまからお知り合いに声をかけていただきたいです。

受け入れ可能な事業所さまをリストアップしたいと思いますので、ご協力をお願いします。

7

学年費中間報告

令和4年度 第1学年会計中間報告		一人あたり 2/10現在			
1, 収入の部					
項目	内 訳				
集金	10,000円×7ヶ月、8,000円×1ヶ月			78,000 円	
合計				78,000 円	
2, 支出の部					
項 目	内 訳			金 額	
会 費	生徒会費 150円×12ヶ月			1,800 円	
	生徒会誌『青雲』代 (後日支払い予定)			1,400 円	
	PTA会費 (兄・姉が本校に在学中の場合は返金)			1,800 円	
小計	9,400 円	教育活動後援会費 400円×11ヶ月		4,400 円	
教材, 実習関係	教材, 実習費			17,967 円	
小計	17,967 円				
そ の 他	到達度検査代1,350円×3回 (4回目は公費)			4,050 円	
	入学式写真代			900 円	
	校外学習経費			0 円 ※1	
	名札			320 円	
	修学旅行積み立て			40,000 円	
	スケート貸し靴代			500 円 ※2	
小計	45,786 円	雑費		16 円	
合 計				73,153 円	
当日欠席者や転入前未利用者等には個別で該当額を返金いたします。					
	73,153	雑費:振込手数料¥110×4=440円(創育3、藤森金物商店1)、 振込手数料¥550(修学旅行積み立て)		990 円	
		48名で割ると1人あたり約		15.23 円	
※1 校外学習費は市の公費を充てて頂くことができたので0円となりました。					
※2 スケート貸し靴代は、予算時は250円でしたが、管轄の変更(県→市)に伴い500円に値上げになりました。					
		修学旅行積み立て→サービス額全体で592円			

① **年間の主な行事予定** 赤-P T A 役員 全 P T A 対象 ※支部役員の方は、9月の常任委員会には参加していただきます。保護者参観可能な学習会

4月	入学式 始業式 身体測定 地区生徒会 新入生歓迎会 内科・耳鼻科検診 P T A 常任委員会① 到達度検査 授業参観・P T A 総会・学年総会 (学級懇談会) 支部選手権大会
5月	3年修学旅行 2年宿泊学習 1年校外学習 歯科検診 三者懇談 小中合同引き渡し訓練 眼科検診 生徒総会
6月	衣替え 体重測定 読書週間 支部総体 学校保健委員会 性感染症予防講座3年 支部陸上競技会 P T A 常任委員会②
7月	期末テスト 学校創立記念日 (7/8) 地区生徒会 三者懇談 終業式 夏季休業
8月	2年職場体験 始業式 身体測定 P T A 生徒愛校作業 到達度検査
9月	青雲祭 心肺蘇生法講習会 P T A 常任委員会③ 読書週間
10月	衣替え 支部新人戦 校内強歩大会 中間テスト 命の学習 (3年) 授業参観 学級・学年懇談会
11月	体重測定 合唱発表会 3年進路相談 期末テスト 芸術鑑賞会
12月	全校スケート教室(未定) 生徒会選挙立会演説会 生徒会選挙投開票 三者懇談 終業式 冬季休業
1月	始業式・書き初め大会・身体測定 到達度検査 P T A 常任委員会④
2月	公立高校前期募集検査 新入生説明会 1・2年期末テスト 3年期末テスト 授業参観 学年P T A 総会
3月	三年生を送る会 到達度検査 公立高校後期募集検査 卒業証書授与式 修了式・離任式

※【試験前の部活動】中間・期末テスト前7日間、到達度テスト前日は活動停止です

② **4月の主な予定** (現段階の予定です。今後、変更になることがあります。)

4月 7日(金) 新任式, 入学式準備, 入学式 (在校生や保護者の参加制限等を検討中) 4/3, メール連絡
とHPでお知らせする予定です

10日(月) 始業式, 身体測定, 給食開始, 自転車通学開始(初日は自転車をひいて登校する)

12日(水) 時間割授業開始予定

13日(木) 新入生歓迎会 第1回P T A 常任委員会

14日(金) 避難訓練 自転車点検 学級役員任命式

18日(火) 新入生テスト(到達度検査) ・国・算・理・社の4教科

19日(水) 北教研(春季教研)・・・早めの下校になります。

24日(月) 授業参観・P T A 総会・学年総会・学級懇談会

29日(土) 支部選手権大会1日目 30日(日) 支部選手権大会2日目

5月18日(木)～19日(金), 22日(月)～23日(火) 三者懇談

③ 令和5年度専門部員・学年委員・支部役員の選出に対する規定

第1章 専門部会

第1条 本会は、目的達成のために次の専門部を置く。

○ 報道部 ○ 生徒指導部 (組織変更に伴い教養部は休止する)

第2条 各専門部の構成は次のとおりとし、部長1名、副部長2名を選出して運営するものとする。

- 1 報道部は、学年委員(委員長とAA代表を除く)の半数で構成する。
- 2 生徒指導部は、学年委員(委員長とAA代表を除く)の半数で構成する。
- 3 組織変更に伴い教養部は休止し、役員も置かない。

第3条 教養部は休止中のため、学校やPTAから各種講演会や学習会への参加を呼びかける。

第4条 報道部の任務は、次のとおりとする。

- 1 PTA活動に必要な情報資料の収集及びPTA新聞の発行に関すること。
- 2 PTA新聞及びに郡連絡PTA機関紙発行への協力に関すること。
- 3 その他必要な事業に関すること。

第5条 生徒指導部の任務は、次のとおりとする。

- 1 生徒の生活指導に関すること。
- 2 その他必要な事業に関すること。
- 3 削除

第2章 学年委員会

第6条 学年委員会は、当該学年生徒の保護者及び関係教職員をもって構成する。

第7条 各学年委員会においては委員長1名、副委員長4名を選出して運営にあたる。

第3章 支部会

第8条 支部会は同一支部内の生徒の保護者及び当該支部担当教職員をもって構成する。

第9条 各支部会には、強歩大会での交通安全指導員の確保のため以下の条件を踏まえ支部の実態に応じて選出を行う。

各支部会においては、支部長1名、副支部長2名を選出するものとする。ただし、第1学年において在籍世帯数が1戸の場合は、第1学年の支部役員は選出しなくてもよいものとする。在籍世帯数が0の学年の場合は、当該学年の支部役員は空席のままでよいものとする。これに該当する場合でも、各支部より支部長1名、副支部長1名は各支部協議により選出するものとする。なお、支部長に事故あるときは、副支部長がこれを代行するものとする。事情により問題が生じた場合は事務局との相談により対応するものとする。全学年において在籍世帯数が0の場合は、当該学年の支部役員は空席のままでよいものとする。

第10条 支部役員は、各支部会の運営にあたり、運営方法は支部にゆだねるものとする。

また、常任委員会への出席は、9月のみとする。

※支部長、副支部長は支部ごとに選出し、2月17日(金)までに報告してください。

※新1学年役員は、2月10日(金)の新入生説明会の折りに選出します。

※新2, 3学年役員、報道部・生徒指導部役員は2月20日(月)(学年P総会)に選出し、報告してください。

※平成20年度のPTA総会で各支部役員は当該の学年の専門部員を兼ねることが確認されています。

令和5年度 PTA 学年役員報告用紙

役職	保護者名	生徒名	電話
学年委員長		(年)	
学年副委員長(報道部員)		(年)	
学年副委員長(報道部員)		(年)	
学年副委員長(生徒指導部員)		(年)	
学年副委員長(生徒指導部員)		(年)	

令和5年度 小淵沢中学校PTA役員一覧表（案）

2月15日現在のものです。

PTA本部役員

会長	田中 稔	3	美桜	※令和5年度は「峡北母と女性教員の会」会長校となるため、副会長を4人とする。※次年度は3人に戻す								
副会長	新海 智徳	3	健斗	坂本 貴司	3	陽人	武田 愛	3	智恵	有賀 道子	3	翔
名誉会長	校長											
幹事	教頭 庶務			教務主任会計								
監事	令和4年度 PTA会長			令和4年度 第1学年委員長								

※PTA顧問（アムズツグアカデミー代表）小川 健一

学年役員 各学年6人

	3年			2年			1年		
学年委員長		3			2		竹内 葵	1	桜彩
学年副委員長	◎報道部長	3		報道部員	2		報道部員 山田 美香	1	侑花
	○報道副部長	3		報道部員	2		報道部員 寺西亜希子	1	寧
	◎生徒指導部長	3		生徒指導部員	2		生徒指導部員 小平 知子	1	結心
	○生徒指導副部長	3		生徒指導部員	2		生徒指導部員 細野 菊恵	1	心菜
※以上が常任委員と専門部員									
AA担当		3			2			1	

学年部として委員長3人で活動

報道部6人（部長3年，副部長3年，部員2年2人，1年2人）
生徒指導部6人（部長3年，副部長3年，部員2年2人，1年2人）
※AB組の決めはない。

AA保護者への連絡調整係

専門部役員

報道部	◎専門部長	◎報道部長	3		報道部員	2		報道部員 山田 美香	1	侑花
	○専門副部長	○報道副部長	3		報道部員	2		報道部員 寺西亜希子	1	寧
生徒指導部	◎専門部長	◎生徒指導部長	3		生徒指導部員	2		生徒指導部員 小平 知子	1	結心
	○専門副部長	○生徒指導副部長	3		生徒指導部員	2		生徒指導部員 細野 菊恵	1	心菜

支部役員

支部	3年 各支部長			2年			1年		
宮久保	/	/	/	宮坂ゆかり 石井真紀子	2	琉生 里奈	谷 安曇	1	知洋
高野	武田 愛	3	智恵	佐藤 梨絵	2	珠乃	寺西亜希子	1	寧
久保	進藤 聡	3	桃子	名取 聖美	2	愛桜	/	/	/
岩窪	宮沢あすさ	3	香菜	/	/	/	原田 恵美	1	晋
小淵	有賀 道子	3	翔	/	/	/	/	/	/
尾根	清水ゆかり	3	日愛	小林真理子	2	朗大	山田 美香	1	侑花
本町	伊藤やよい	3	田鶴	小林 亜希	1	未緒奈	関島真奈美	1	優衣
大東豊	原田 宏美	3	歩美	小澤 有希	2	空恩	/	/	/
上笹尾	中沢 彩	3	航	今井きよ美	2	来歩	今井 史織	1	大翔
下笹尾	/	/	/	/	/	/	/	/	/
松向	由井 由佳	3	詩央里	/	/	/	北原 温子	1	碧
篠原	山崎志津恵	3	雪乃	/	/	/	大槻 麻美	1	一晴
女取	/	/	/	佐藤 和未	2	蒼太	/	/	/

・支部長を3年生保護者から選出する。いなければ1、2年から選出する。

・強歩大会では生徒指導部と協力し多数の交通誘導役員が必要です。各支部やAAサッカークラブ等も含め交通誘導役員の協力をお願いします。